

# こんなときにはAED!!

●意識がない ●呼吸がない ●脈拍なし（医療従事者のみ）

## ① ふたを開けると、電源ON！



「意識・呼吸を確認してください。  
胸を裸にして、AEDのふたから  
四角い袋を取り出してください。  
袋を破いてパッドを取り出してください。  
パッドの一つをシートから剥がして、  
図のように右胸に貼ってください。  
もう一つのパッドをシートから剥がして、  
左わき腹に貼ってください。」

**重要**

使う前には  
ここをチェック！



## ② 電極パッドを体に貼ります。



電極パッドを貼ると、  
自動的に心電図の解析を開始します。  
あとは器械(AED)の音声の指示に従ってください。

「体に触らないでください。  
心電図を調べています。」

電気ショックが必要な心電図の場合

「電気ショックが必要です。  
充電しています。」

電気ショックが不要な心電図の場合

「体に触っても大丈夫です。  
直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を  
始めてください。」

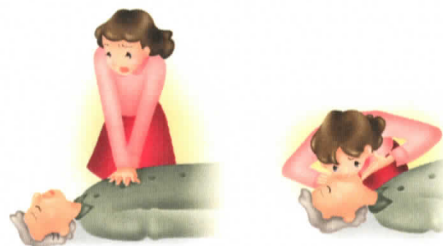
## ③ 放電ボタンを押します。



「体から離れてください。  
点滅ボタンをしっかりと  
押してください。」

「電気ショックを行いました。  
体に触っても大丈夫です。  
直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を  
始めてください。」

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を  
交互に2分間行います。



普段どおりの呼吸が戻った場合は、身体を横向きにして救急隊員の到着を待ちます。  
(電極パッドは付けたままにしてください。)



日本光電工業株式会社

東京都中野区東中野3-14-20 〒164-0003  
AED専用フリーダイヤル: 0120-701-699  
URL: <http://www.nihonkohden.co.jp/>



 NIHON KOHDEN

# 救命の手順

新しい日本版救急蘇生ガイドライン(2005年)対応

## 1 肩をたたいて意識の確認



119番を!!  
AEDを!

## 2 助けを呼ぶ

## 3 呼吸の確認

あごを上げ、口元に頬を寄せ、呼吸の確認をします



## 4 呼吸がなければ、2回の人工呼吸

※空気が逃げないように、鼻をつまみましょう

## 5 30回の胸骨圧迫

胸が4~5cm沈む程度の強さで、1分間に約100回のテンポで押します



## 6 AEDで電気ショック

※傷病者から離れましょう

## 1. 意識の確認

『大丈夫ですか』など、3回呼びかける  
肩(鎖骨のあたり)を叩き、痛み刺激を行う

## 2. 救急車、AEDの依頼

『誰か、来て下さい!』大きな声で応援を呼び、  
周りの人に『119番で救急車の手配をお願いします』  
『AEDを持ってきて下さい』と依頼する

## 3. 気道確保、呼吸の確認

頭部後屈—あご先挙上を行い気道確保を行う  
傷病者の口と鼻に耳を近づけ、  
普段どおりの呼吸であるか確認をする(5~10秒以内)  
医療従事者は脈拍も確認する

### <呼吸の確認>

- ①胸部の上下運動を「見る」
- ②呼吸があるのか音で「聞く」
- ③頬で息を「感じる」

## 4. 2回の人工呼吸(省略可能)

気道確保を行い、鼻をつまんでゆっくりと(1秒かけて)  
2回息を吹き込む。

## 5. 胸骨圧迫、人工呼吸

- ①服を脱がせ、乳首と乳首の間に手のひらの付け根を置く
- ②1分間に100回のリズムで30回胸骨圧迫を行う  
(4~5cmの深さで圧迫)
- ③気道を確保し、ゆっくりと2回人工呼吸を行う(1回に1秒)
- ④30回の胸骨圧迫と2回の人工呼吸を5セット行う(約2分間)

## 6. AEDが到着したい、AEDを使用

- ①ふたを開ける(電源を入れる)
- ②電極を貼る(右の鎖骨の下と左の脇腹)
- ③電気ショックが必要な場合は、放電ボタンを押す